

授業科目名	ヘルスアセスメント技術演習	担当教員	講師 宮本まゆみ、教授 福間美紀 他		
開講年次及び学期	1年後期	必修・選択の別	必修		
開講形態	演習	時間数	30	単位数	1
授業の目的（概要）					
<p>看護者の判断や実践が明確な根拠に基づいていなければ科学的看護は実践できない。適切な看護を導き出すためには、全人的存在である人間の身体的・精神的・社会的反応を的確に捉えることが重要である。特に、身体反応の意味と生活に及ぼす影響をアセスメントすることは、科学的で個別的な看護を実践するための基本である。本科目では、身体診査の技法を用いて看護ケアに必要なヘルスアセスメントの方法論を学ぶ。</p>					
学修成果（到達目標）					
<ol style="list-style-type: none"> ヘルスアセスメントの視点と目的、方法が理解できる。 身体診査の基本的な方法が習得できる。 問診と身体診査の技術を用いて、得られたデータの正常・異常の判断ができる。 身体診査のデータが健康状態と健康生活に影響することが理解できる。 簡単な状況設定の基で、身体診査を効果的に活用・実施できる。 					
キーワード					
身体診査、アセスメント、問診、視診、触診、打診、聴診、観察、主観的情報、客観的情報					
授業の進め方					
<p>事前課題、小テスト、演習、視聴覚教材（e-learning、テキスト、DVD） ※夏季休暇課題「山内豊明：フィジカルアセスメント ワークブック」（教科書欄参照）</p> <p>Webexによるライブ講義、オンデマンド型講義および対面演習を併用して実施する。 フェーズが上がった場合、対面演習は延期し、フェーズが下がったあとに別途自主練習の機会を設定する。</p>					
成績評価の方法（合否基準）					
<p>筆記試験（50%）、実技試験（40%）、單元ごとの小テスト（10%）により評価する。 ※筆記試験・実技試験ともに再試験は行わない。</p> <p>対面での筆記試験・実技試験ができない場合： 筆記試験：オンラインで実施する。 実技試験：模擬患者事例に対する身体診察のレポート課題により評価する。</p>					
教科書・参考書・視聴覚・その他の教材					
<p>【教科書】 三上れつ他：看護学テキストNICEヘルスアセスメント第2版、南江堂 山内豊明：フィジカルアセスメント ワークブック 身体の仕組みと働きをアセスメントにつなげる、医学書院</p> <p>【参考書】 茂野香おる他：系統看護講座 専門分野 基礎看護学[2] 基礎看護技術Ⅰ、医学書院 藤崎郁：フィジカルアセスメント完全ガイド 第2版、学研 山内豊明：フィジカルアセスメントガイドブック 目と手と耳でここまでわかる 第2版、医学書院</p> <p>【視聴覚教材】 e-learningコンテンツ：ナーシングスキル</p>					

オフィスアワー

宮本まゆみ(基礎看護学講座) 日程を調整しますので、メールで連絡をください。
E-mail: mmiyamot@med.shimane-u.ac.jp

モデル・コア・カリキュラムとの関連

D-2 基本的な看護技術

D-2-1) 看護技術の本質

ねらい：

看護技術は、看護の専門知識に基づいて、看護の対象となる人の安全・安楽・自立を目指した行為であることを学ぶ。

学修目標：

- ① 看護の行為としての看護技術の目的・特徴について説明できる。
- ② 対象者の安全・安楽・自立を目指した行為であることを説明できる。
- ③ 看護技術を評価する方法を説明できる。

D-2-2) 看護実践に共通する看護基本技術

ねらい：

看護実践に共通する基本的な技術を修得する。

学修目標：

D-2-2)-(1) 観察・アセスメント

- ① 看護の視点で対象者を観察することができる。
- ② フィジカルアセスメントができる。
- ③ 基本的な生活行動の観点から対象者をアセスメントできる。
- ④ 収集した情報を統合して健康状態をアセスメントできる。
- ⑥ 生活者としての側面と生物学的に共通する身体的・精神的な側面の両側面を統合して人間を捉えることができる。

D-2-2)-(2) 安全を守る看護技術

- ② 感染予防ができる。

準備学修に必要な学修の時間

各講義の中で指示します。

授業計画

回	日程	時間	場所	実施方式	配信方法	テーマ	授業内容	担当者
1	9月30日			オンライン	オンデマンド (Moodle)	学習に関するガイダンス フィジカルアセスメント総論	・ヘルスアセスメントとは ・問診について	宮本
2				オンライン	オンデマンド (Moodle)	感染予防の技術	・感染予防の技術(手指衛生)	坂根
3	10月7日			オンライン	オンデマンド (Moodle)	ヘルスアセスメントの 基本的技術	・基本的手技(視診、打診、触診、聴診) ・身体診察・基準線・肋間の確認	宮本
4		8:30~10:10 10:25~12:05	第3実習室	対面	Webex			宮本・坂根 森脇・高橋
5	10月21日			オンライン	オンデマンド (Moodle)	活動に関するアセスメント	筋骨格系:関節可動域、MMT 神経系:感覚機能、運動機能、小脳機能、 反射機能、意識障害・高次脳機能 の評価	宮本
6		8:30~10:10 10:25~12:05	第3実習室	対面	Webex			宮本・坂根 森脇・高橋
7	10月28日			オンライン	オンデマンド (Moodle)	栄養に関するアセスメント	感覚器系・神経系:脳神経系 消化系:口腔・咽頭、腹部 外皮系:皮膚の観察	宮本
8		8:30~10:10 10:25~12:05	第3実習室	対面	Webex			宮本・坂根 森脇・高橋
9	11月4日			オンライン	オンデマンド (Moodle)	生命兆候のアセスメント	バイタルサインズ: 血圧、脈拍、体温、呼吸、意識レベル	福間
10		8:30~10:10 10:25~12:05	第3実習室	対面	Webex			福間・宮本 坂根・森脇 高橋
	11月11日	8:30~10:10 10:25~12:05	第3実習室	対面	Webex	自主練習(血圧測定)		宮本・坂根 森脇
11	11月18日			オンライン	オンデマンド (Moodle)	呼吸のアセスメント	呼吸器系:肺の位置、呼吸音聴取、呼 吸状態の観察	坂根
12		8:30~10:10 10:25~12:05	第3実習室	対面	Webex			坂根・宮本 森脇・高橋
13	12月2日			オンライン	オンデマンド (Moodle)	循環のアセスメント	循環器系:心音聴取部位、心音聴取、 循環状態の観察、12誘導心電図	宮本
14		8:30~10:10 10:25~12:05	第3実習室	対面	Webex			宮本・坂根 森脇・高橋
	12月9日	8:30~10:10 10:25~12:05	第3実習室	対面	Webex	自主練習(呼吸音聴取・心音聴取)		宮本・坂根 森脇
	12月16日	8:30~10:10 10:25~12:05	第3実習室	対面	-	実技試験(血圧測定)		宮本・津本 福間・坂根 森脇・高橋
	1月13日	8:30~10:10 10:25~12:05	第3実習室	対面	Webex	総合演習		宮本・坂根 森脇
	1月20日	8:30~10:10 10:25~12:05	第3実習室	対面	Webex	自主練習(フィジカルアセスメント)		宮本・坂根 森脇
	1月27日	8:30~10:10 10:25~12:05	第3実習室 第4実習室【控】	対面	-	実技試験(フィジカルアセスメント)		宮本・津本 福間・坂根 森脇・高橋
15	未定			対面		筆記試験		宮本・森脇

備考

※夏季休暇課題「山内豊明:フィジカルアセスメント ワークブック」

※対面演習は、前半グループ・後半グループ(各100分)に分かれて行います。

※別途、視聴覚教材(DVD)を視聴する日程を提示します。

※技術を習得するためには繰り返し練習することが必要です。授業以外の時間を使って、できる範囲で必ず自主練習をしてください。

島根大学行動指針のフェーズが2以上になった場合、Webexによるライブ配信に変更。自主練習は延期し、フェーズが下がった後に実施します。